

日本の国際化社会を考える集い ～定住する 8 か国出身の支援生とともに～



日時 2012 年 8 月 28 日 (火)

14 時～17 時 主な参加者によるディスカッション

17 時～18 時 フリートーク

18 時～ 懇親会

会場 宮城県青年会館 (仙台市宮城野区幸町 4-5-1 K's の真向かい)

※仙台駅より鶴ヶ谷 7 丁目行き市営バス「保健環境センター・青年会館前」下車 (約 20 分)

参加費 研修会は無料 (懇親会は夕食付 1,000 円) 定員 50 名・要申込み

※定員になり次第締め切りとなります。8 月 16 日までに、メール

またはお電話でのお申込みをお待ちしております。(下記お問合せ先参照)

内容 ◎定住する外国出身者とは

◎被災地に定住する外国出身者とその家族

◎共生社会としての日本の将来

◎参加者同士のフリートーク など

主な発言者

ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー、中国、アフガニスタン、ブラジル、ナイジェリア
出身の高校・専門学校・大学(院)生 (さぼうと21 支援生) 約 40 名

石垣 政裕 (東北大学大学院経済学研究科 専任講師)

大村 昌枝 (宮城県国際化協会 企画事業課長)


末松 和子 (東北大学大学院経済学研究科 准教授)

水上 洋一郎 (日韓文化協会 顧問、元東京入国管理局長)

山田 寛 (元嘉悦大学 教授、元読売新聞 アメリカ総局長)

(敬称略・50 音順)

モデレーター 吹浦 忠正 (さぼうと21 理事長)

【お問い合わせ】 Support21 

社会福祉法人さぼうと21 ^{にじゅういち}

東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 3F

TEL: 03-5449-1331 / FAX: 03-5449-1332

E-mail: info@support21.or.jp

協力: 東北大学大学院経済学研究科・国際交流支援室
AAR Japan (認定 NPO 法人難民を助ける会)

社会福祉法人さぼうと21 とは...

1979 年、インドシナ紛争の影響で日本に救いを求めてきた方々を支援するために設立された「インドシナ難民を助ける会」(現 認定 NPO 法人難民を助ける会)の国内事業を引き継ぎ、1992 年に設立されました。日本で生活している、インドシナや他の国々からの難民、中国帰国者や日系人とその子弟等に対する「自立支援」「学習支援」「生活相談」を通して、外国出身者を取り巻く課題の解決に取り組んでおります。

今回の夏期研修会には、日本の高校・専門学校・大学(院)に在籍し、学業継続のための経済支援を受けている当会の「支援生」が参加いたします。